



得意のドリブルで攻め込み得点につなげます

輝いてます

高円宮杯全日本U-15サッカー選手権大会 準優勝

ひと

さかもと こうだい
坂本 航大 さん

Jリーグで活躍する選手に

U 15年代の日本一を決める、高円宮杯JFA第33回全日本U-15サッカーリーグ準優勝に輝いた『FCラヴィーダ』のセンター・バツクとして、全試合にフル出場し、勝利に貢献したのが、坂本航大さん(15歳・錦町6丁目)です。兄の影響で5歳からわらび錦サッカーに所属し、小学6年生のときにスカウトされFCラヴィーダに入団。最初は周囲のレベルの高さに圧倒され、不安もありましたが、持つまえの負けず嫌いな性格で必ず成長して試合に出るぞ」と、闘志を燃やしました。足の速さを生かしたドリブルで

得意のドリブルで攻め込み得点につなげます

今年の干支である虎は風のように速く駆けるといわれ、神獣の龍と並びたち、古くから描かれてきました。先人の模写はもちろん、さまざま角度から動物を写生し、研究してきた暁斎は、実際の虎を見て写生をしたことが分かれています。本図は、暁斎が明治21年(1888)に伊豆の堀江友八氏の家で描いた作品です。鋭い眼光、ピンと反った尾、力強く踏み出す前脚など、威風堂々とした姿が写実的に描かれています。

今年の干支である虎は風のように速く駆けるといわれ、神獣の龍と並びたち、古くから描かれてきました。先人の模写はもちろん、さまざま角度から動物を写生し、研究してきた暁斎は、実際の虎を見て写生をしたことが分かれています。本図は、暁斎が明治21年(1888)に伊豆の堀江友八氏の家で描いた作品です。鋭い眼光、ピンと反った尾、力強く踏み出す前脚など、威風堂々とした姿が写実的に描かれています。



暁斎筆「竹虎之図」
明治21年 紙本墨画 軸装



詳しい内容は
美術館のホームページをご
参照ください

河鍋暁斎記念美術館 開催中(2月25日まで)

企画展「壬寅の年にー新春吉祥画ー」展

同時開催 特別展「暁斎が描いた能狂言版画展

ー『狂言つくし』を中心にー」

開館=午前10時~午後4時 ところ=南町4-36-4

休館=火・木曜日、毎月26日~末日、年末年始

入館料=一般600円 高校生・大学生500円 小・中学生300円

65歳以上500円

※65歳以上の方は年齢の分かる物、
学生は学生証のご提示を

詳細=同館(041-9780)



今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品
蕨にあり

—No.69—

yosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勧業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 暁斎
天保2年(1831)
~明治22年(1889)